

## 観光地域づくり法人形成・確立計画

## 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを○で囲むこと	広域連携DMO <input checked="" type="checkbox"/> 地域連携DMO <input checked="" type="checkbox"/> 地域DMO <input type="checkbox"/>	
観光地域づくり法人の名称	一般社団法人岐阜県観光連盟	
マーケティング・マネジメント対象とする区域	岐阜県	
所在地	岐阜県岐阜市	
設立時期	昭和27年3月 岐阜県観光連盟設立 平成4年6月 社団法人岐阜県観光連盟に移行 平成25年4月 一般社団法人岐阜県観光連盟に移行	
職員数	15人【常勤10人(正職員5人・出向等5人)、非常勤5人】	
代表者(トップ人材:法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者)	(氏名) 瀧 修一 (出身組織名) 岐阜乗合自動車(株)	令和3年6月に会長に就任。本職以外にも岐阜県バス協会会長をはじめ、県の審議会委員等に就任している。
代表者(トップ人材:法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者)	(氏名) 桂川 淳「専従」 (出身組織名) (一社)岐阜県観光連盟	令和2年7月に常務理事に就任。就任以前は、岐阜県庁に従事。市町村行政、産業振興に関して幅広い知識と経験を有する。
データ収集・分析等の専門人材(CMO:チーフ・マーケティング・オフィサー)	(氏名) 横田 英俊「専従」 (出身組織名) 岐阜県	令和3年4月着任。着任以前は、国内の誘客プロモーションなどに通算10年従事し、情報発信、旅行商品の造成、データ分析など観光事業全般に幅広い知識と経験を有する。
財務責任者(CFO:チーフ・フィナンシャル・オフィサー)	(氏名) 野原 匡人「専従」 (出身組織名) (一社)岐阜県観光連盟	平成30年4月に事務局長に就任。就任以前は、岐阜県庁に勤務。経理、財務、会計事務に関して幅広い知識と経験を有する。
国内誘客事業の責任者(専門人材)	(氏名) 桐山 武教「専従」 (出身組織名) 岐阜乗合自動車(株)	岐阜乗合自動車(株)では、旅行管理者の資格を有し、主に定期路線及び旅行センターに従事。出向後は、県内の観光事業者・県内外の旅行会社と連携して旅行商品開発支援を担当している。
国内誘客事業の責任者(専門人材)	(氏名) 野村 公平「専従」 (出身組織名) (一社)岐阜県観光連盟	平成27年4月にプロパー採用。採用以前は、下呂温泉観光協会等で22年間勤務。情報発信、旅行商品の造成、データ分析など観光事業全般に幅広い知識と経験を有する。
海外誘客事業の責任者(専門人材)	(氏名) 安田 章男「専従」 (出身組織名) 名鉄観光サービス(株)	名鉄観光サービス(株)では、台湾・中国(上海)で12年に亘って現地セールス、受入業務に従事。出向後は、訪日外国人旅行の商品造成支援を担当している。

(別添) 様式 1

<p>連携する地方公共団体の担 当部署名及び役割</p>	<p>岐阜県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工労働部観光国際局観光企画課（観光政策全般、サステイナブル・ツーリズム）</li> <li>・ 商工労働部観光国際局観光資源活用課（フィルムコミッション）</li> <li>・ 商工労働部観光国際局観光誘客推進課（国内誘客、海外誘客）</li> <li>・ 清流の国推進部地域振興課（MICE）</li> <li>・ 清流の国推進部地域スポーツ課（スポーツツーリズム）</li> <li>・ 危機管理部防災課（防災情報）</li> <li>・ 環境生活部環境企画課（自然公園活用、ONSENガストロノミー）</li> <li>・ 環境生活部県民文化局（文化、歴史資源活用）</li> <li>・ 健康福祉部保健医療課（旅行者の安全確保）</li> <li>・ 農政部里川振興課、農産物流通課、農村振興課（農水産資源活用）</li> <li>・ 県土整備部（道路、河川整備）</li> <li>・ 都市建築部都市公園整備局（都市公園、公共交通活用）</li> <li>・ 県内市町村観光部署（情報発信、国内外への誘客事業の実施）</li> </ul>
<p>連携する事業者名及び役割</p>	<p><u>県内の市町村の観光担当課、観光協会、広域観光団体</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DMO登録法人             <ul style="list-style-type: none"> <li>（一社）飛騨高山観光コンベンション協会、（一社）下呂温泉観光協会</li> <li>（特非）NPO法人ORGAN、（特非）大垣観光協会</li> <li>（一社）多治見市観光協会、（一社）郡上市観光連盟</li> </ul> </li> <li>・ DMO候補法人             <ul style="list-style-type: none"> <li>（一社）ジバスクラム恵那</li> </ul> </li> </ul> <p>【役割】観光情報提供、観光イベント、情報発信、地域資源の観光資源化</p> <p><u>旅館組合、温泉組合、宿泊事業者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岐阜県旅館ホテル旅館生活衛生同業組合 など</li> </ul> <p>【役割】旅行商品造成、宿泊人材育成、推奨旅館認定</p> <p><u>交通事業者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉄道：JR東海、名古屋鉄道、県内4ローカル鉄道</li> <li>・ バス：岐阜バス、名阪近鉄バス、東鉄バス、北恵那交通、濃飛バス等</li> <li>・ タクシー事業者</li> <li>・ 中日本高速道路</li> <li>・ （一社）日本自動車連盟岐阜支部</li> </ul> <p>【役割】ターゲットエリアからの送客、2次交通整備、周遊型観光の推進</p> <p><u>観光土産品事業者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岐阜市土産品協会 など</li> </ul> <p>【役割】観光物産展の出店、推奨土産品の実施など</p> <p><u>旅行者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JTB、日本旅行、名鉄観光サービスなど大手旅行会社など</li> </ul> <p>【役割】国内外からの誘客に向けた旅行商品造成、着地型旅行商品開発</p> <p><u>観光事業者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有料観光施設、物販販売施設、日帰り温泉施設、飲食店舗など</li> </ul> <p>【役割】観光消費額増につながる新たな商品開発、情報発信</p> <p><u>県内シンクタンク</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ OKB総研、十六総合研究所など</li> </ul> <p>【役割】シンクタンクと連携した観光データの分析</p>

(別添) 様式 1

<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>(該当する要件) ①、② (概要) ①岐阜県観光連盟には、総会、理事会、正副会長会議を設置しており、県、市町村の行政、観光振興団体、宿泊事業者、交通事業者、観光土産品業者、観光事業者等の幅広い分野の方が事業に関する合意形成に関わる仕組みが構築されている。 ②上記の会議に加え、県全体の観光振興に関する協議、調整の場として新たに「岐阜県DMO会議」及び「DMO推進委員会」を設置している。</p>								
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>当連盟が取り組む観光地域づくりへの取り組みについて、幅広い分野の関係者から意見を聴取し、今後の施策の展開に反映。</p>								
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要) 岐阜県内全域を対象にした唯一の観光振興団体として、県・県内市町村の行政・観光関連団体、観光事業者と連携して観光消費の拡大に向けて以下の事業に取り組んでいる。</p> <table border="1" data-bbox="499 813 1513 1731"> <thead> <tr> <th data-bbox="499 813 676 857">事業</th> <th data-bbox="676 813 1513 857">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="499 857 676 1328"> <p>情報発信・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="676 857 1513 1328"> <p>※令和2年度の主な事業 (1) 情報発信 ①ホームページ「ぎふの旅ガイド(国内)」、「VISIT G I F U (海外)」、SNS等の運営 ②飛騨・美濃観光名古屋センター及び東京駐在員による情報発信 (2) プロモーション ①国内誘客の推進 (旅行商品造成・販売支援、県内周遊促進、商談会・観光物産展開催) ②海外誘客の推進 (広域連携誘客、オンライン商談会)</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1328 676 1552"> <p>受入環境の整備</p> </td> <td data-bbox="676 1328 1513 1552"> <p>※令和2年度の主な事業 (1) 受入環境の整備 ①着地型旅行商品販売サイトの運営 ②新たな旅のスタイルの対応した滞在コンテンツの造成 (2) 人材育成研修 宿泊事業者や観光事業者等を対象にセミナーを実施</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1552 676 1731"> <p>観光資源の磨き上げ</p> </td> <td data-bbox="676 1552 1513 1731"> <p>※令和2年度の主な事業 (1) 観光資源の磨き上げ 観光資源を活用した旅行商品の造成・ブラッシュアップ (2) 旅館・観光土産品の品質向上を促進 推奨観光旅館、推奨観光土産品の認定</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(定量的な評価) (1) 旅行商品支援実績：7商品、送客実績：985人 (2) 商談会開催実績：1回(県内参加者42団体、72人) (3) ホームページセッション数：297万 (4) 飛騨・美濃名古屋センター来館者数：21,481人 (5) 推奨旅館認定件数：41館 (6) 推奨土産品認定件数：236品</p>	事業	実施概要	<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>※令和2年度の主な事業 (1) 情報発信 ①ホームページ「ぎふの旅ガイド(国内)」、「VISIT G I F U (海外)」、SNS等の運営 ②飛騨・美濃観光名古屋センター及び東京駐在員による情報発信 (2) プロモーション ①国内誘客の推進 (旅行商品造成・販売支援、県内周遊促進、商談会・観光物産展開催) ②海外誘客の推進 (広域連携誘客、オンライン商談会)</p>	<p>受入環境の整備</p>	<p>※令和2年度の主な事業 (1) 受入環境の整備 ①着地型旅行商品販売サイトの運営 ②新たな旅のスタイルの対応した滞在コンテンツの造成 (2) 人材育成研修 宿泊事業者や観光事業者等を対象にセミナーを実施</p>	<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>※令和2年度の主な事業 (1) 観光資源の磨き上げ 観光資源を活用した旅行商品の造成・ブラッシュアップ (2) 旅館・観光土産品の品質向上を促進 推奨観光旅館、推奨観光土産品の認定</p>
事業	実施概要								
<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>※令和2年度の主な事業 (1) 情報発信 ①ホームページ「ぎふの旅ガイド(国内)」、「VISIT G I F U (海外)」、SNS等の運営 ②飛騨・美濃観光名古屋センター及び東京駐在員による情報発信 (2) プロモーション ①国内誘客の推進 (旅行商品造成・販売支援、県内周遊促進、商談会・観光物産展開催) ②海外誘客の推進 (広域連携誘客、オンライン商談会)</p>								
<p>受入環境の整備</p>	<p>※令和2年度の主な事業 (1) 受入環境の整備 ①着地型旅行商品販売サイトの運営 ②新たな旅のスタイルの対応した滞在コンテンツの造成 (2) 人材育成研修 宿泊事業者や観光事業者等を対象にセミナーを実施</p>								
<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>※令和2年度の主な事業 (1) 観光資源の磨き上げ 観光資源を活用した旅行商品の造成・ブラッシュアップ (2) 旅館・観光土産品の品質向上を促進 推奨観光旅館、推奨観光土産品の認定</p>								

(別添) 様式 1

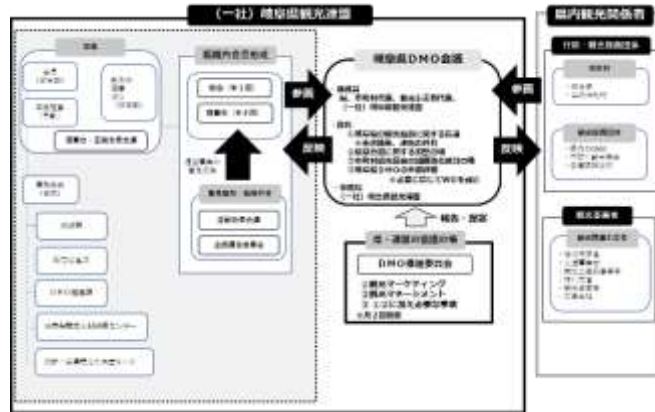
実施体制

※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること(別添可)。

(実施体制の概要)

(一社) 岐阜県観光連盟が母体となり、メンバーには、行政、宿泊業者、飲食業者のみならず、交通事業者、農業者など多様な関係者が参画するなど官民が密接に連携した運営を実施。

(実施体制図)



※別紙 1 参照

## 2. 観光地域づくり法人がマーケティング・マネジメントする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



※岐阜県庁ホームページから引用

圏域	市町村
岐阜圏域 (9)	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町
西濃圏域 (11)	大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町
中濃圏域 (13)	関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、御嵩町、東白川村
東濃圏域 (5)	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市
飛騨圏域 (4)	高山市、飛騨市、下呂市、白川村

### 【区域設定の考え方】

本計画の区域は、岐阜県全域 42 市町村

昭和 27 年 3 月の発足以来、岐阜県の観光振興の中核を担う組織として、岐阜県全体の観光振興に取り組んでおり、岐阜県全体を対象区域として設定した。

### 【観光客の実態等】

#### (1) 観光入込客の推移

区 分	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	
観光入込客数 (延べ人数)	7,212.2 万人	7,104.8 万人	7,100 万人	7,162.8 万人	
行祭事・イベント入込客数	1,019.2 万人	994.6 万人	986.5 万人	935.4 万人	
観光消費額	全体	3,113.80 億円	2,818.70 億円	2,821.85 億円	2,932.83 億円
	日帰り客	1,681.80 億円	1,490.22 億円	1,377.37 億円	1,461.33 億円
	宿泊客	1,432 億円	1,328.49 億円	1,444.48 億円	1,471.50 億円

※岐阜県観光入込客統計調査 (岐阜県)

(別添) 様式 1

(2) 宿泊客の推移

区 分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
宿泊客数	620.5万人	685.2万人	730.4万人	450.0万人
うち外国人	97.5万人	148.4万人	166万人	29万人

※宿泊旅行統計調査（観光庁）

(3) 動態（令和元年岐阜県観光入込客統計調査より）

- ・ 県外が67%以上を占める。県外客の約7割が東海地方、以下近畿、関東地方と続く。
- ・ 入込客数（実人数）における宿泊率は12.9%。
- ・ 訪問者の約83%が自家用車利用である。

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

(1) 観光地点別の集客数（県内トップ10）

順位	観光地点	所在地	入込客数
1	土岐プレミアム・アウトレット	土岐市	668.3万人
2	河川環境楽園（アクア・トトぎふを含む）	各務原市	528.9万人
3	高山市街地エリア	高山市	382.7万人
4	白川郷合掌造り集落	白川村	203.1万人
5	湯の華アイランド	可児市	168.5万人
6	千代保稲荷神社	海津市	160.6万人
7	伊奈波神社	岐阜市	147.5万人
8	世界イベント村ぎふ（岐阜メモリアルセンター）	岐阜市	142.1万人
9	千本松原・国営木曾三川公園	海津市	136.4万人
10	下呂温泉（旅館の宿泊利用及び日帰り利用）	下呂市	122.5万人

※令和元年岐阜県観光入込客統計調査（岐阜県）

(2) 行祭事・イベント入込客数（県内トップ10）

順位	観光地点	所在地	入込客数
1	長良川花火大会	岐阜市	70.0万人
2	高山祭	高山市	40.0万人
3	道三まつり	岐阜市	38.0万人
4	大垣まつり	大垣市	37.0万人
5	ぎふ信長まつり	岐阜市	34.0万人
6	郡上おどり	郡上市	30.8万人
7	各務原市桜まつり	各務原市	29.0万人
8	元気ハツラツ市	大垣市	28.5万人
9	日本ライン夏まつり納涼花火大会	各務原市	24.0万人
10	チューリップ祭	海津市	20.6万人

※令和元年岐阜県観光入込客統計調査（岐阜県）

(別添) 様式 1

(3) 世界に認められた資源

登録名称	資源名
ユネスコ世界文化遺産	白川郷合掌造り集落
ユネスコ無形文化遺産	本美濃紙
	山・鉾・屋台行事 ※高山祭の屋台行事、古川祭の起し太鼓・屋台行事、大垣祭の軋行事
ICID世界かんがい施設遺産	曾代用水
FAO世界農業遺産	清流長良川の鮎

(4) 主な観光資源

区分	資源名
自然	淡墨桜、養老の滝、伊吹山ドライブウェイ、モネの池、大矢田もみじ谷、ひるがの高原、牧歌の里、清流長良川あゆパーク、花フェスタ記念公園、恵那峡、荘川桜、乗鞍山麓五色ヶ原の森、新穂高ロープウェイ、乗鞍スカイライン、平湯大滝、宇津江四十八滝、天生県立自然公園と三湿原回廊、小坂の滝めぐり、白山白川郷ホワイトロード
歴史、文化	中山道ぎふ17宿、地歌舞伎と芝居小屋、東美濃の山城、岐阜城、川原町界隈、ぎふ長良川鶺鴒、小瀬鶺鴒、大垣城、奥の細道結びの地記念館、関ヶ原古戦場、千代保稲荷神社、養老天命反転地、谷汲山華厳寺、両界山横蔵寺、南宮大社、うだつの上がる町並み、郡上八幡城、杉原千畝記念館、虎渓山永保寺、岩村城下町、日本大正村、高山の古い町並、瀬戸川と白壁土蔵街、
スポーツ	岐阜メモリアルセンター、河川環境楽園、岐阜県百年公園、養老公園、国営木曽三川公園、ぎふ清流里山公園、スキー場、中部山岳国立公園、白山国立公園、レールマウンテンバイク「Gattan GO!!」、飛騨里山サイクリング
温泉地	長良川温泉、恵那峡温泉、下呂温泉、飛騨高山温泉、奥飛騨温泉郷
産業観光	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、徳山ダム、関鍛冶伝承館、美濃和紙の里会館、食品サンプル、岐阜県現代陶芸美術館、多治見市モザイクタイルミュージアム

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

○県内の営業許可別施設数、客室数

	旅館・ホテル営業	簡易宿所	下宿営業	合計
施設数	1,098	599	10	1,707
客室数	25,461			25,461

※令和元年度衛生行政報告例（厚生労働省）

○県内の客室稼働率の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
旅館	38.1%	36.6%	43.5%	24.3%
リゾートホテル	55.6%	54.7%	49.4%	27.4%
ビジネスホテル	70.2%	68.0%	79.6%	57.3%
シティホテル	71.8%	79.2%	75.6%	32.7%
簡易宿所	15.3%	25.0%	28.7%	12.1%
計	49.1%	50.2%	58.0%	35.7%

※宿泊旅行統計調査（観光庁）



(別添) 様式 1

【利便性：区域までの交通、域内交通】

岐阜県は日本の中心に位置しており、高速道路、新幹線が県内を通過するほか、隣接県に国際空港、地方空港があるため、国内外から容易にアクセスすることができる。また、2027年にはリニア中央新幹線が東京 - 名古屋間で開業予定であり、岐阜県内にも中津川市内に「リニア岐阜駅」が設置される。



○車での3大都市圏からのアクセス方法

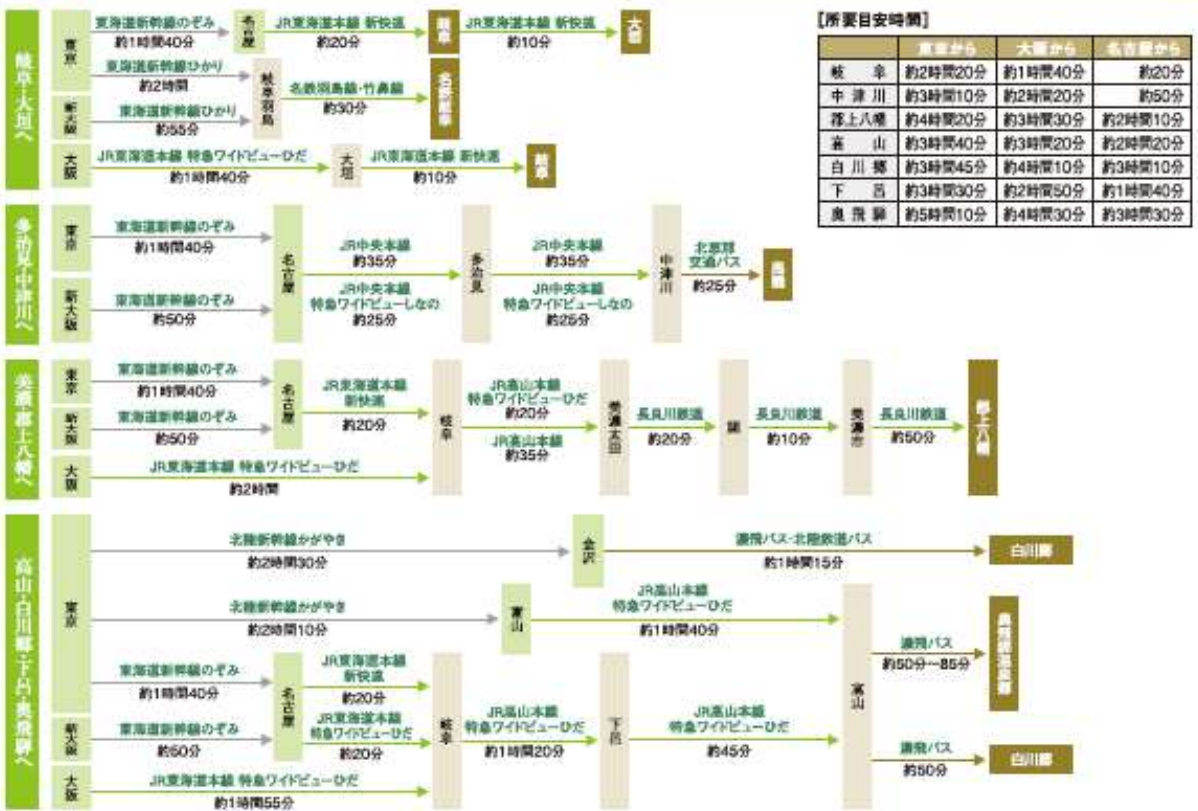
車





○電車での3大都市圏からのアクセス方法

電車



【外国人観光客への対応】

- ・ ホームページやパンフレットの多言語化
- ・ 受入環境整備の支援  
 (消費税免税店開設、多言語化整備、Wi-Fi 環境整備、トイレ洋式化、ムスリム受入体制、着地型体験プログラム造成、決済端末導入準備、多言語コミュニケーションツール導入、受入人材育成)
- ・ 外国語案内ガイド育成
- ・ J N T O 認定外国人観光案内所数  
37 件 (カテゴリー 2 : 7 件、カテゴリー 1 : 21 件、パートナー施設 : 9 件)

### 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
旅行消費額、リピーター率、来訪者満足度、経済波及効果、観光入込客数	観光施策の基礎資料とするため	岐阜県観光入込客統計調査（岐阜県）
延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数	観光施策の基礎資料とするため	宿泊旅行統計調査（観光庁）
岐阜県観光連盟公式WEBサイトのアクセス状況	閲覧者のニーズ傾向、地域特性を把握するため	Google アナリティクス解析（観光連盟）
飛騨・美濃名古屋センターの来訪者数、問い合わせ状況	訪問者のニーズ傾向を把握するため	当連盟職員による実数調査（観光連盟）
国内外の宿泊者の属性、動向分析、宿泊予測	観光施策の基礎資料とするため	観光予報プラットフォームを活用した分析（観光連盟）
観光事業者の景況感	観光施策の基礎資料とするため	観光景況調査（観光連盟）
SNS（Twitter、Instagram）の動向分析	世間の関心や観光地の評判等を把握するため	ユーザーローカル社が提供するソーシャルインサイト（SNS分析ツール）を活用した分析（観光連盟）

### 4. 戦略

#### (1) 地域における観光を取り巻く背景

本格的な人口減少社会が到来する中、今後、観光地におけるリピーターの確保や観光消費額のアップが求められており、また、急増する外国人観光客を始めとして観光客のニーズが多様化する中、観光地間の誘客競争は今後一層激化することが予想されている。

岐阜県が世界的な観光地としてさらなる成長を遂げるには、これまでの取組みに加え、効果的な魅力発信や新たな需要の取り込みが不可欠であり、岐阜県ならではの周遊・滞在型観光を定着させることで、観光消費のさらなる拡大、ひいては観光産業の基幹産業化を目指していく。

#### (2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<b>強み (Strengths)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変化に富んだ自然資源</li> <li>・ 地域ごとに特徴的な伝統文化・伝統工芸</li> <li>・ 山の恵み、清流の恵み、自然が育んだ滋味あふれる味</li> <li>・ 天然温泉の宝庫</li> <li>・ 世界に誇る遺産</li> <li>・ 三大都市圏からのアクセスのしやすさ</li> <li>・ 欧米豪に好まれる観光資源が豊富</li> <li>・ アニメ、ドラマの舞台化による聖地巡礼</li> <li>・ 発達した高速道路網</li> <li>・ 新たな観光拠点整備が進展（岐阜関ヶ原古戦場記念館の開館など）</li> </ul>	<b>弱み (Weaknesses)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要観光地の偏在（主要観光地の多くが、飛騨地方に固まる）</li> <li>・ 主要駅・空港からの2次交通が脆弱</li> <li>・ 県内の滞在時間が短い（日帰り客が多数）</li> <li>・ 宿泊業をはじめとする人手不足の深刻化</li> <li>・ 観光施設の老朽化（耐震化、バリアフリー化）</li> <li>・ 主要幹線鉄道網が弱い</li> <li>・ 「食」「土産」の満足度が低い</li> </ul>

(別添) 様式 1

外部環境	<b>機会 (Opportunity)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海北陸自動車道の4車線化</li> <li>・ 大河ドラマ「麒麟がくる」の放映</li> <li>・ 中部国際空港内LCC新ターミナルの開業</li> <li>・ 東京オリンピック、パラリンピックの開催</li> <li>・ 東海環状自動車道の全線開通</li> <li>・ リニア中央新幹線の開業</li> <li>・ 訪日外国人旅行者の増加</li> </ul>	<b>脅威 (Threat)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然災害 (台風、豪雨、地震、火山噴火など)</li> <li>・ 周辺県における大規模観光施設の開業</li> <li>・ 交通網整備による日帰り観光地化</li> <li>・ 消費者の嗜好の変化</li> </ul>
------	---	--

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入(様式自由)。

### (3) ターゲット

#### ①国内旅行者

<b>○第1ターゲット層</b> 愛知県を中心とした東海地方(愛知県、三重県、静岡県)の観光客
<b>○選定の理由</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年岐阜県観光入込客統計調査によると、東海地方(3県)からの来訪者は、46.8%と最も高い比率である。</li> <li>・ 岐阜県観光連盟の公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」アクセス分析(令和2年度)において、東海地方が29.9%と最も高い比率である。</li> <li>・ 本県に隣接しており、県内全域を目的地に訪問できる。</li> </ul>
<b>○取組方針</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>①公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」を活用した効果的な情報発信。</li> <li>②県内全域を対象にした新たな旅行商品造成支援(商談会の開催、商品造成支援)</li> <li>③各地域の観光資源を活用した旅行商品を着地型旅行商品販売サイトで販売</li> <li>④飛騨・美濃観光名古屋センターを活用した在名メディア及び居住者への情報発信</li> </ol>
<b>○第2ターゲット層</b> 首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)の観光客
<b>○選定の理由</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年岐阜県観光入込客統計調査によると、関東地方からの来訪者は、5.3%を占める。</li> <li>・ 岐阜県観光連盟の公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」アクセス分析(令和2年度)において、首都圏が25.9%を占める。</li> <li>・ 高速道路や新幹線を利用して県内に容易にアクセスすることができ、宿泊滞在が期待できる。</li> </ul>
<b>○取組方針</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>①宿泊を核とした新たな旅行商品造成支援(商談会の開催、商品造成支援)の実施</li> <li>②公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」を活用した効果的な情報発信。</li> <li>③各地域の観光資源を活用した旅行商品を着地型旅行商品販売サイトで販売</li> </ol>
<b>○第3ターゲット層</b> 関西圏(大阪府、兵庫県、京都府)の観光客
<b>○選定の理由</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年岐阜県観光入込客統計調査によると、関西地方からの来訪者は、8.5%を占める。</li> <li>・ 岐阜県観光連盟の公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」アクセス分析(令和2年度)において、関西圏が19.1%を占める。</li> </ul>

(別添) 様式 1

- ・ 高速道路や新幹線を利用して県内に容易にアクセスすることでき、日帰り・宿泊滞在が期待できる。

○取組方針

- ①宿泊を核とした新たな旅行商品造成支援（商談会の開催、商品造成支援）の実施
- ②公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」を活用した効果的な情報発信。
- ③各地域の観光資源を活用した旅行商品を着地型旅行商品販売サイトで販売

②訪日外国人旅行者

○第1ターゲット層

東アジア、東南アジアの観光客

○選定の理由

- ・ 東アジア（台湾・中国・香港・韓国）は県内の訪日外国人宿泊者の上位を占める。  
※中国：1位、台湾：2位、香港：4位、韓国：10位  
特に、台湾・香港はリピーターも多く、県内全域を訪問地として売り込みが可能である。
- ・ 東南アジア（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、ベトナム）は、白川郷や飛騨高山を中心に訪問者が多い。  
※タイ：3位、インドネシア：5位、マレーシア：6位、シンガポール：8位、  
ベトナム：15位
- ・ 令和元年秋に中部国際空港内に新たにLCCターミナルが開業し、LCCを利用した当該地域からの訪問が期待される。

○取組方針

- ・ 訪日外国人個人旅行者向けのホームページにて、宿泊予約、交通情報まで「ワンストップ化」した情報を提供。
- ・ デジタルマーケティングの実施。
- ・ 現地セールス（団体セールス）の実施。

○第2ターゲット層

欧米豪の観光客

○選定の理由

- ・ 欧米豪は県内の訪日外国人宿泊者の上位を占める。  
※オーストラリア：7位、アメリカ：9位、ドイツ：12位、イギリス：13位、  
フランス：14位
- ・ 滞在日数が長く観光消費額も高い。
- ・ 欧米豪の旅行者が求めるニーズ（日本らしさ、伝統文化）にあった観光資源を多数有している。（飛騨高山、白川郷、馬籠宿）

○取組方針

- ・ 訪日外国人個人旅行者向けのホームページにて、宿泊予約、交通情報まで「ワンストップ化」した情報を提供。
- ・ デジタルマーケティングの実施。

(4) 観光地域づくりのコンセプト

①コンセプト	いい旅 ふた旅 ぎふの旅 ～清流の国ぎふ～
②コンセプトの考え方	<p>岐阜県は、明治維新の廃藩置県で「旧飛騨国」「旧美濃国」から構成された県である。</p> <p>「飛騨国（飛騨地方）」は、変化に富んだ自然景観、温泉などを活かし、飛騨高山、下呂温泉、白川郷合掌造り集落に代表される「観光」を産業振興の軸に置いてきた。一方、「美濃国（美濃地方）」は、木曾三川に代表される水運や江戸・京都の間に位置する地政学要因を活かし、「美濃和紙」「関の刃物」「美濃焼」「木曾ヒノキ」などの地場産業が盛んで、これまで飛騨地方に比べ観光は、産業振興として重点が置かれていなかった。</p> <p>しかしながら、近年の産業構造の変化、人口減少の中で、更なる県経済の発展、雇用拡大を進めていくには、外的要因、経済変動に強い、バランスのとれた産業構造の構築を目指す必要があり、「交流人口の拡大」「外部資金の流入」に資する「観光産業」を県の新たな成長分野の1つとし、「観光」を基幹産業と位置付け、「飛騨」「美濃」一体となって、豊富な観光資源をつなぎ合わせた周遊型・宿泊滞在型の観光を促進し、観光消費額の拡大を図ることになった。</p> <p>本コンセプトの「いい旅 ふた旅 ぎふの旅～清流の国ぎふ～」は、旅行者が清流に生まれ、観光資源に富んだ岐阜県全域で『いい旅』（満足度の高い旅）をしてもらい、『ふた旅』（リピーター、ファンになってもらう）ことである。これを達成するには、観光関係者だけでなく、県民が一体となって「観光地づくり」に携わっていくことが重要である。そして、この取り組みが、県全体で目指す「観光産業の基幹産業化」に近づくことであると考え、本コンセプトを採用した。</p>

## 5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光連盟の総会、理事会、正副会長会議には、行政、観光関連団体、事業者が会員として参画しており、戦略を共有する機会が設けられている。</li> <li>・県の観光振興全般を協議・調整を行う場として行政、観光振興団体、観光事業者などで構成する「岐阜県DMO会議」を設置。</li> <li>・「岐阜県DMO会議」の下部組織に情報共有、課題検討、連絡調整の場を目的とした「DMO推進委員会」を設置。</li> <li>・岐阜県観光の現状把握や課題の共有を図ることを目的とした「岐阜県観光レポート」を月次版、四半期版を発行。</li> <li>・連盟が運営するホームページ内に、「岐阜県DMOサイト」を設置し、レポート及び観光振興全般に関する情報を掲載し、共有を図る。</li> </ul>
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の観光振興全般を協議・調整を行う場として行政、観光振興団体、観光事業者などで構成する「岐阜県DMO会議」を設置。</li> <li>・「岐阜県DMO会議」の下部組織に情報共有、課題検討、連絡調整の場を目的とした「DMO推進委員会」を設置。</li> <li>・市町村観光協会のDMO形成支援及び機能強化支援に取り組むとともに、宿泊事業者向け、市町村・観光協会職員向けに研修を実施。</li> <li>・連盟会員向けにニーズ調査を定期的の実施し、必要に応じて施策に反映。</li> <li>・観光連盟独自で実施している「推奨土産品・推奨旅館制度」を活用した土産品事業者、旅館事業者の支援を行う。</li> </ul>
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の市町村、観光協会、観光事業者から観光情報を集約し、岐阜県全域をカバーするWEBサイト「ぎふの旅ガイド」を活用して一元的な情報発信を実施。</li> <li>・名古屋圏での情報発信拠点である、「飛騨・美濃観光名古屋センター」にて効果的に岐阜県の情報を発信。</li> <li>・観光PRイベント、SNSを活用して効果的に情報を発信。</li> <li>・訪日外国人個人旅行者向けのホームページにて、宿泊予約、交通情報まで「ワンストップ化」した情報を提供。</li> </ul>

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

## 6. KPI (実績・目標)

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

### (1) 必須KPI

指標項目		2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度
●旅行消費額 (百万円)	目標	( )	3,387 ( )	3,500 ( )	1,900 ( )	2,300 ( )	2,500 ( )
	実績	2,822 ( )	2,933 ( )	( )	( )	( )	( )
●延べ宿泊者数 (万人)	目標	( )	705 ( )	750 ( )	450 ( )	550 ( )	600 ( )
	実績	685 ( )	730 ( )	450 ( )	( )	( )	( )
●来訪者満足度 (%)	目標	( )	4.07 ( )	4.10 ( )	4.10 ( )	4.10 ( )	4.10 ( )
	実績	4.05 ( )	4.22 ( )	4.32 ( )	( )	( )	( )
●リピーター率 (%)	目標	( )	92.0 ( )	92.0 ( )	92.0 ( )	92.0 ( )	92.0 ( )
	実績	91.9 ( )	88.0 ( )	94.7 ( )	( )	( )	( )

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

### 目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

##### ●目標年度

「岐阜県成長・雇用戦略2017」の目標年度である令和2年を当面の目標年とした。

「岐阜県成長雇用戦略」において、次期計画が策定された時点で改めて設定することとし、現時点では新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた暫定値として設定。

#### 【設定にあたっての考え方】

##### ●旅行消費額

目標年(R2年度)に3,500億円を目指す。

##### ●延べ宿泊者数

目標年に(R2年度)750万人を目指す。

##### ●来訪者満足度

平成30年度より新たに岐阜県観光入込客統計調査で実施。調査項目6項目(観光地、宿泊、移動、土産、食、全体)の年平均値4.10点を目指す。(5点満点)

##### ●リピーター率

目標値は92.0%と、継続的な維持を目指す。



## (2) その他の目標

指標項目		2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度
●観光消費の経済波及効果 (億円)	目標	4,880 ( )	5,027 ( )	5,500 ( )	2,800 ( )	3,300 ( )	3,600 ( )
	実績	4,172 ( )	( )	( )	( )	( )	( )
●観光入込客数 (実人数)	目標	4,986 ( )	5,136 ( )	5,500 ( )	3,200 ( )	3,700 ( )	4,000 ( )
	実績	4,602 ( )	( )	( )	( )	( )	( )
●外国人延べ宿泊者数 (万人)	目標	120 ( )	149 ( )	150 ( )	3 ( )	50 ( )	70 ( )
	実績	148 ( )	166 ( )	29 ( )	( )	( )	( )

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

## 指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

## 【検討の経緯】

岐阜県が策定した「岐阜県成長・雇用戦略2017」の「観光産業の基幹産業化プロジェクト」において設定された項目について、その他の目標とした。(目標年：令和2年)

「岐阜県成長雇用戦略」において、次期計画が策定された時点で改めて設定することとし、現時点では新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた暫定値として設定。

## 【設定にあたっての考え方】

## ●観光消費の経済波及効果

「岐阜県成長・雇用戦略2017」の目標数値をもとに、目標年(R2年度)に5,500億円とした。

## ●観光入込客数

「岐阜県成長・雇用戦略2017」の目標数値をもとに、目標年(R2年度)に5,500万人とした。

## ●外国人延べ宿泊客数

「岐阜県成長・雇用戦略2017」の目標数値をもとに、目標年(R2年度)に150万人とした。

## 7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後3年間について、計画年度毎に(1)収入、(2)支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

### (1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳
2018(H30) 年度	133,788,841円	【県からの補助金】 111,697,354円 【その他補助金】 217,000円 【会費収入】 14,983,000円 【事業収入】 4,205,710円 【雑収入】 2,685,777円
2019(R1) 年度	203,161,865円	【県からの補助金】 158,726,120円 【国庫補助金】 18,985,422円 【その他補助金】 140,000円 【県負担金収入】 1,000,000円 【受託事業収入】 4,199,648円 【会費収入】 15,143,500円 【事業収入】 4,159,797円 【雑収入】 807,378円
2020(R2) 年度	312,443,518円	【県からの補助金】 280,766,555円 【国庫補助金】 19,950,500円 【その他補助金】 140,000円 【会費収入】 10,187,000円 【事業収入】 1,398,991円 【雑収入】 472円
2021(R3) 年度	279,765,000円	【県からの補助金】 260,815,000円 【その他補助金】 140,000円 【会費収入】 15,000,000円 【事業収入】 3,610,000円 【雑収入】 200,000円
2022(R4) 年度	152,850,000円	【県からの補助金】 133,000,000円 【その他補助金】 150,000円 【会費収入】 15,000,000円 【事業収入】 4,500,000円 【雑収入】 200,000円
2023(R5) 年度	152,850,000円	【県からの補助金】 133,000,000円 【その他補助金】 150,000円 【会費収入】 15,000,000円 【事業収入】 4,500,000円 【雑収入】 200,000円

## (2) 支出

年(年度)	総支出	内訳
2018 (H30) 年度	131,186,248 円	【一般管理費】 73,102,382 円 【会員支援事業費】 4,020,575 円 【国内誘客事業費】 38,511,606 円 【海外誘客事業費】 9,134,074 円 【情報発信事業費】 6,417,611 円
2019 (R1) 年度	208,958,303 円	【一般管理費】 81,495,256 円 【会員支援事業費】 2,531,606 円 【国内誘客事業費】 33,316,189 円 【海外誘客事業費】 9,114,707 円 【情報発信事業費】 62,496,865 円 【観光マーケティング事業費】 3,455,944 円 【人材育成事業費】 16,547,736 円
2020 (R2) 年度	312,617,904 円	【一般管理費】 79,397,702 円 【会員支援事業費】 1,518,002 円 【国内誘客事業費】 197,378,393 円 【海外誘客事業費】 265,449 円 【情報発信事業費】 23,603,426 円 【観光マーケティング事業費】 1,758,895 円 【人材育成事業費】 8,696,037 円
2021 (R3) 年度	284,876,000 円	【一般管理費】 91,542,000 円 【会員支援事業費】 3,601,000 円 【国内誘客事業費】 137,654,000 円 【海外誘客事業費】 4,400,000 円 【情報発信事業費】 37,679,000 円 【観光マーケティング事業費】 2,810,000 円 【人材育成事業費】 7,190,000 円
2022 (R4) 年度	152,850,000 円	【一般管理費】 78,350,000 円 【会員支援事業費】 4,500,000 円 【国内誘客事業費】 30,000,000 円 【海外誘客事業費】 10,000,000 円 【情報発信事業費】 20,000,000 円 【観光マーケティング事業費】 7,000,000 円 【人材育成事業費】 3,000,000 円
2022 (R5) 年度	152,850,000 円	【一般管理費】 78,350,000 円 【会員支援事業費】 4,500,000 円 【国内誘客事業費】 30,000,000 円 【海外誘客事業費】 10,000,000 円 【情報発信事業費】 20,000,000 円 【観光マーケティング事業費】 7,000,000 円 【人材育成事業費】 3,000,000 円

## (3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

これまでの情報発信・旅行商品造成支援に加え、観光マーケティングの機能強化・人材育成などの事業を展開することで、今まで以上に運営資金の確保を図っていく。

- ・県からの新たな補助事業、受託事業の増
- ・県以外の補助事業、助成事業の採択  
(令和2年度は、観光庁の補助金を採択)

(別添) 様式 1

- ・ウェブサイトの広告収入
- ・新たな会員増加による会費収入増額
- ・上記以外で新たな収入増に繋がる取り組みの実施

**8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見**

岐阜県は一般社団法人岐阜県観光連盟を岐阜県における地域連携DMOとして登録したいので、一般社団法人岐阜県観光連盟とともに申請します。

**9. 記入担当者連絡先**

担当者氏名	酒向 正治
担当部署名 (役職)	一般社団法人 岐阜県観光連盟 課長補佐
郵便番号	〒500-8384
所在地	岐阜県岐阜市藪田南5-14-12
電話番号 (直通)	058-275-1480
FAX番号	058-275-1483
E-mail	m-sako@kankou-gifu.or.jp

**10. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先**

都道府県・市町村名	岐阜県
担当者氏名	山内 健資
担当部署名 (役職)	岐阜県商工労働部観光国際局観光企画課 政策企画係 課長補佐兼政策企画係長
郵便番号	〒500-8570
所在地	岐阜県岐阜市藪田南2-1-1
電話番号 (直通)	058-272-8084
FAX番号	058-278-2674
E-mail	c11334@pref.gifu.lg.jp

**法人名:一般社団法人 岐阜県観光連盟**  
**登録区分名:地域連携DMO**

**いい旅、ふた旅、ぎふの旅 ~清流の国 ぎふ~**

【区域】 岐阜県全域

【設立日】 昭和27年3月

【登録日】 令和2年1月14日

【代表者】 瀧 修一

【マーケティング責任者(CMO)】

横田 英俊

【財務責任者(CFO)】

野原 匡人

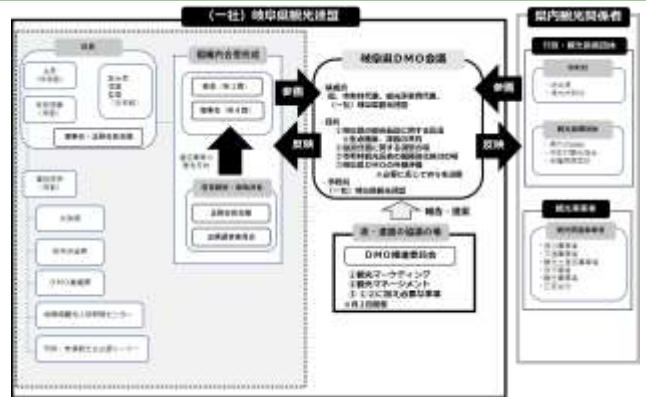
【職員数】 15人

(常勤15人(正職員5人、出向等5人)、非常勤5人)

【連携する主な事業者】

県、県内42市町村、市町村観光協会、各種団体、宿泊事業者  
 交通事業者、観光土産品事業者、旅行者、観光事業者、広告会社

**実施体制**



**マーケティング・マネジメントする区域**



**合意形成の仕組み**

【該当する登録要件】 (該当番号①、②)

【概要】

①総会、理事会、正副会長会議を設置しており、幅広い分野の方が事業に関する合意形成に関わる仕組みが構築されている。

②上記の会議に加え、県全体の観光振興に関する協議、調整の場として新たに「岐阜県DMO会議」及び「DMO推進委員会」を設置している。

**法人のこれまでの活動実績**

【情報発信・プロモーション】

- ・公式WEBサイト「ぎふの旅ガイド」、SNSの運営
- ・飛騨・美濃観光名古屋センター及び東京駐在員による情報発信
- ・多言語ウェブサイトの全面リニューアル

【観光資源の磨き上げ】

- ・旅館・観光土産品の品質向上の促進
- ・地域の観光資源を活用した旅行商品のブラッシュアップ

【受入環境の整備】

- ・着地型旅行商品販売サイトの運営
- ・観光人材研修センターでの人材育成研修

**戦略**

【主なターゲット】

- ①国内旅行者:東海地方、首都圏、関西圏
- ②訪日外国人旅行者:東・東南アジア、欧米豪、

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

- ①国内旅行者
  - ・公式ウェブサイト「ぎふの旅ガイド」を活用した効果的な情報発信
  - ・県内全域を対象にした新たな旅行商品造成支援
  - ・飛騨・美濃観光名古屋センターを活用した在名メディア及び居住者への情報発信
- ②訪日外国人旅行者
  - ・訪日外国人個人旅行者向けのホームページにて、宿泊予約、交通情報まで「ワンストップ化」した情報を提供。
  - ・デジタルマーケティングの実施

**観光関連事業者と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション**

- 【多様な関係者との戦略の共有状況等】
- ・総会、理事会、正副会長会議、岐阜県DMO会議等において、幅広い分野の関係者と戦略を共有している。
  - ・当連盟が運営するホームページ内に「岐阜県DMOサイト」を設置し、観光振興全般に関する情報を掲載し、共有を図っている。

**KPI(実績・目標)**

※( )内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	( )	( )	3,500	1,900	2,300
	実績	2,822	2,933	( )	( )	( )
延べ宿泊者数 (千人)	目標	( )	705	750	450	550
	実績	685	730	450	( )	( )
来訪者満足度 (%)	目標	( )	4.07	4.10	4.10	4.10
	実績	4.05	4.22	4.32	( )	( )
リピーター率 (%)	目標	( )	92.0	92.0	92.0	92.0
	実績	91.9	88.0	94.7	( )	( )

**活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し**

- 【主な収入】 県補助金 約281百万円(R2年)  
 【総支出】 313百万円(一般管理費79百万円、事業費234百万円)  
 ※令和2年度決算  
 【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針】  
 観光マーケティング機能強化・人材育成等の事業を展開することで、今まで以上に運営資金の確保を図っていく。